

株主・投資家の皆さまへ

第27期

平成17年3月期

事業報告書

DIGITAL CONTENTS COMPANY

PROTO

PROTO

(株) プロトコーポレーション

証券コード:4298

Top Interview

トップインタビュー

経営理念

物を売る事より知恵、情報を通じて 人・企業と効果的な結び付きをし 社会に貢献することを事業の基本理念とする

当社の基本的な考え方は、人・企業とは世の中にあって、また、その業界にあつて真に必要とされることに価値を見出すということでありまふ。世の中に人や物が溢れている中から、真に必要とされるためには、「情報」と「知力」を武器として、多少のリスクがあつても旺盛なチャレンジ精神とスピーディーな行動力で次代を切り開き、大きく成長することに喜びを感じるが必要であると考えております。このため、常に「独創性のある事業」を目指し、その結果として「魅力ある企業」であり続けたいと考えております。



代表取締役社長

入川 達三

Q 平成17年3月期の営業概況についてお聞かせください。

A. 当社グループは、「ブランドの確立」を経営戦略上の重要課題と位置付け、ユーザーやクライアントからの圧倒的な支持を獲得するため、自動車関連情報分野と生活関連情報分野における商品・サービスの強化・拡充に取り組んでまいりました。

自動車関連情報分野については、クルマ・ポータルサイト「Goo-net」の強化・拡充をはじめ、子会社である株式会社リペアテックが自動車総合情報サービスサイト「くるまど!」を本年1月にサイトアップするなど、インターネットを活用した新商品・サービスの展開を推し進め、多くのユーザーからの支持を獲得してまいりました。また、生活関連情報分野については、事業内容ならびに収益

構造の見直しに着手し、従来の情報誌を中心とした広告掲載モデルから、インターネットへの情報登録を中心としたビジネスモデルへ転換することにより、収益確保を最優先として取り組んでまいりました。更に、自動車産業の成長が著しい中国での事業展開を図るため、昨年9月、中国上海市に上海宝路多商務諮詢有限公司を設立するなど、海外での事業基盤の確立にも取り組んでまいりました。また、昨年7月に子会社となった株式会社マーズフラッグが次世代検索エンジン「MARSFLAG」を本年3月にサイトアップするなど、今後の業容拡大を目指した新たな取り組みにも着手してまいりました。

Q 今後の主な事業展開についてお聞かせください。

A. 今後の事業展開としては、基幹事業である自動車関連情報分野の業容拡大を図るとともに、生活関連情報分野においては、早期に収益を確保できる事業体制を構築してまいります。特に、自動車関連情報分野については、より多くのユーザーから支持される商品・サービスの開発・提供に努めるとともに、新たな収益モデルを確立することにより、業績の拡大を図ってまいります。具体的には、買取、保険、ローンなど、カーライフに関連し

た様々なコンテンツの拡充に努めるとともに、インターネット上での見積仲介機能など、ユーザーの利便性を高めるためのサービス機能の拡充を図ることで、クルマに関する総合情報サービス事業を確立してまいります。また、コンテンツ、サービスの拡充を早期に実現するため、グループ各社の経営資源の有効活用を図るとともに、M&A・アライアンスにも積極的に取り組み、企業グループ全体の更なる価値向上に邁進してまいります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A. 当社グループは、コーポレート・ガバナンスのより一層の強化を通じて、企業価値の向上に取り組むとともに、社会から信頼を得られる透明性の高い健全な経営の実現に努めております。このため、情報開示においては、業績や重要事項についての適時適切な開示を行うとともに、開示基準に該当しない情報についても、積極的に情報開示を行うよう努めております。また、当社は、継続的か

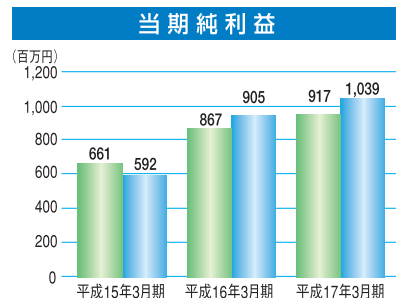
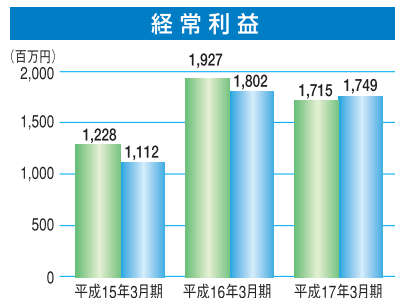
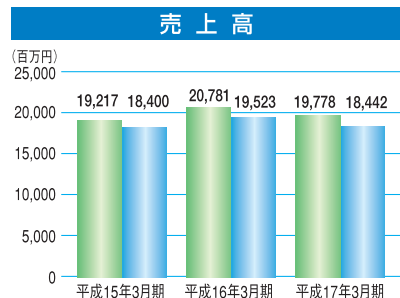
つ安定的な配当に努めるとともに、株主優待制度の導入を図るなど、株主の皆様に対する利益還元についても、重要な経営課題と認識しております。

今後においても、ユーザーのニーズに即した商品・サービスの開発・提供に努め、業容拡大を図ってまいりますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご理解、ご支援を賜われますよう、心からお願い申し上げます。

平成17年6月

財務ハイライト

■ 連結 ■ 単体



プロトコーポレーションについて

About PROTO

事業内容

当社の事業内容を、自動車関連情報分野を例として、簡単にご説明します。

メーカー系ディーラー、中古車販売店、パーツ販売店等（広告掲載クライアント）では、自社商品の販売拡大を図るため、様々なメディアを通じて、広告宣伝活動を行っています。一方、中古車、パーツ等を購入する消費者の皆様は、こうした販売店から発信される情報をもとに、希望する商品を見つけ出し、購入に至ります。

当社は、広告出稿というかたちで、各販売店の皆様の商品であるクルマ等の在庫データ（車種・年式・色等）を収集しています。これらの在庫データは、当社のもとで一元管理され、最終的には当社のメディア（情報誌・インターネット等）を通じて、消費者の皆様提供されています。このように当社は、販売店・消費者双方のニーズをマッチングさせることで、消費者の皆様の購買活動をサポートするとともに、販売店の皆様の販売機会拡大に寄与しています。



TOPICS

平成16年4月～平成17年3月

- 平成16年5月 株式会社オーケーウェブの「Q&Aコミュニティサービス」と提携し、「GOO知恵袋」をオープン
- 6月 iモード公式サイト「パーツ情報・GOO!!」をサイトアップ
- 7月 株式会社マーズフラッグを子会社化
- 9月 東京海上日動火災保険株式会社と共同で「残価予測」の特許を取得
- 10月 レッスン情報サイト「VeeSCHOOL.com」リニューアル
- 平成17年1月 グループ会社の株式会社リペアテックが自動車総合情報サービスサイト「くるまど!」をサイトアップ
- 3月 NTTレゾナント株式会社の「gooショッピング」の機能を活用した自動車パーツのECサービス開始
- グループ会社の株式会社マーズフラッグが次世代検索エンジン「MARSFLAG」をサイトアップ

主なトピックス

■ NTTレゾナントの「gooショッピング」の機能を活用した自動車パーツのECサービス開始

本年3月より、NTTレゾナント株式会社が運営するポータルサイト「goo」のオンラインショッピングコーナー「gooショッピング」の機能を活用した自動車パーツのECサービスを



クルマパーツ情報サイト「GooParts.com」

を開始しました。

これにより、今までECサービスに踏み込むことが出来なかった自動車パーツ販売事業者をトータル的にサポートしてまいります。

■ グループ会社のリペアテックが自動車総合情報サービスサイト「くるまど!」をサイトアップ

本年1月、当社の子会社である株式会社リペアテックが、自動車総合情報サービスサイト「くるまど!」をサイトアップ



自動車総合情報サービスサイト「くるまど!」

しました。「くるまど!」は、消費者と自動車修理工場を結び付けるサイトであり、会員登録された消費者の皆様に対して、板金塗装を含めた自動車に関わる各種情報サービスを提供しています。

Close Up Topics

■ レッスン情報サイト「VeeSCHOOL.com」がリニューアル

レッスン情報サイト「VeeSCHOOL.com」を活用した情報提供の強化を図るため、同サイトをリニューアルするとともに、レッスン情報誌「Vee SCHOOL首都圏版、東海版、関西版」を、昨



レッスン情報サイト「VeeSCHOOL.com」

年10月25日発売号をもって休刊しました。これに伴い、従来の情報誌を中心としたビジネスモデルから、インターネットを中心としたビジネスモデルへの転換を図り、更なるコンテンツの拡充に努めています。

■ グループ会社のマーズフラッグが次世代検索エンジン「MARSFLAG」をサイトアップ

本年3月、当社の子会社である株式会社マーズフラッグが、次世代検索エンジン「MARSFLAG」をサイトアップしました。



次世代検索エンジン「MARSFLAG」

「MARSFLAG」は、従来の検索サイトと異なり、検索結果が画像で、しかも、検索ワードに関連した独自の人気度で表示する機能等を特長としており、ユーザーがより快適にインターネットを利用できる環境を提供しています。

消費者のカーライフをサポートする「Goo-net」

クルマ・ポータルサイトGoo-net!! 当社が重点的に強化・拡充を図っているクルマ・ポータルサイト「Goo-net」。

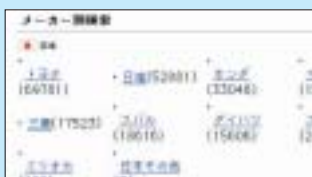
●中古車検索

Goo-netなら全国約29万台（平成17年5月現在）の中古車在庫情報を掲載しています！ジャンル別、メーカー別、価格帯別などの様々な角度からの検索も可能です。

ジャンル別で



メーカー別で



価格帯別で



●新車情報

Goo-netでは中古車情報だけでなく、新車に関する情報も充実しています。国内外の自動車メーカーのカタログデータを掲載しているため、欲しいクルマをジャンル別、メーカー別、価格帯別に検索が可能です。



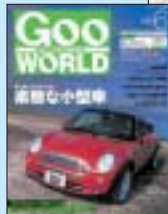
■商品ラインアップ

クルマ情報誌
『Goo』



クルマ・ポータルサイト
『Goo-net』
<http://goo-net.com/>

輸入車情報誌
『Goo WORLD』



輸入車情報サイト
『GooWORLD.jp』
<http://gooworld.jp/>

バイク情報誌
『Goo Bike』



バイク総合サイト
『GooBike.com』
<http://goobike.com/>

クルマパーツ情報誌
『Goo Parts』



クルマパーツ情報サイト
『GooParts.com』
<http://gooparts.com/>

クルマ・ポータル
Goo-net
www.goo-net.com



中古車情報はもちろんのこと、新車情報、買取、保険、ローンなどクルマに関する総合情報サイトです。

ータルサイト
ネット
-net
o-net.com



●会員向け情報

Goo-netではGooPassportという会員サービスを行っています。会員になることで、新車の値引き情報や、愛車の売却参考価格情報といった会員限定のサービスを受けることが出来ます。また、新たにクルマの-avatar機能も追加し、楽しさもアップしました。



レッスン情報サイト
『VeeSCHOOL.com』
<http://veeschool.com/>



中古車データ検索システム
『データライン』



『自動車査定システム』



『週刊オークション情報』



中古車基準価格ガイド『ブルーブック』

連結財務諸表

Consolidated Financial Section

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目		前連結会計年度 (H16.3.31現在)	当連結会計年度 (H17.3.31現在)
資産の部	流動資産	7,558,374	7,126,789
	固定資産	8,145,761	7,982,279
	資産合計	15,704,136	15,109,068
負債の部	流動負債	6,218,125	5,257,132
	固定負債	1,155,410	698,556
	負債合計	7,373,536	5,955,688
少数株主持分		93,108	131,860
資本の部	資本金	1,824,620	1,824,620
	資本剰余金	2,011,536	2,011,536
	利益剰余金	4,386,964	5,101,344
	その他有価証券評価差額金	18,874	90,274
	為替換算調整勘定	—	-1,752
	自己株式	-4,503	-4,503
	資本合計	8,237,491	9,021,519
負債・少数株主持分及び資本合計		15,704,136	15,109,068

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度 (H15.4.1～H16.3.31)	当連結会計年度 (H16.4.1～H17.3.31)
売上高	20,781,415	19,778,878
売上原価	10,435,013	9,826,679
売上総利益	10,346,401	9,952,199
販売費及び一般管理費	8,363,611	8,227,108
営業利益	1,982,790	1,725,090
営業外収益	44,948	49,999
営業外費用	100,274	59,394
経常利益	1,927,464	1,715,695
特別利益	14,478	211,484
特別損失	174,477	149,156
税金等調整前当期純利益	1,767,465	1,778,023
法人税、住民税及び事業税	928,526	801,460
法人税等調整額	-49,480	32,209
少数株主利益	20,662	27,254
当期純利益	867,756	917,099

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度 (H15.4.1～H16.3.31)	当連結会計年度 (H16.4.1～H17.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,186,413	614,756
投資活動によるキャッシュ・フロー	-829,233	-113,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	-312,888	-698,354
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	-712
現金及び現金同等物の増加額	1,044,291	-197,868
現金及び現金同等物の期首残高	3,163,969	4,208,260
現金及び現金同等物の期末残高	4,208,260	4,010,392

単体財務諸表

Non-Consolidated Financial Section

単体貸借対照表

(単位:千円)

科 目		前事業年度 (H16.3.31現在)	当事業年度 (H17.3.31現在)
資産の部	流 動 資 産	5,220,807	5,035,261
	固 定 資 産	7,137,023	7,506,974
	資 産 合 計	12,357,830	12,542,236
負債の部	流 動 負 債	3,963,135	3,232,324
	固 定 負 債	223,697	230,550
	負 債 合 計	4,186,833	3,462,875
資本の部	資 本 金	1,824,620	1,824,620
	資 本 剰 余 金	2,011,536	2,011,536
	利 益 剰 余 金	4,320,470	5,157,433
	その他有価証券評価差額金	18,874	90,274
	自 己 株 式	-4,503	-4,503
	資 本 合 計	8,170,996	9,079,360
負 債 資 本 合 計		12,357,830	12,542,236

単体損益計算書

(単位:千円)

科 目	前事業年度 (H15.4.1～H16.3.31)	当事業年度 (H16.4.1～H17.3.31)
売 上 高	19,523,265	18,442,015
売 上 原 価	10,236,080	9,744,512
売 上 総 利 益	9,287,185	8,697,502
販売費及び一般管理費	7,457,772	6,944,178
営 業 利 益	1,829,412	1,753,323
営 業 外 収 益	23,473	24,909
営 業 外 費 用	49,891	28,317
経 常 利 益	1,802,994	1,749,916
特 別 利 益	940	158,286
特 別 損 失	55,605	84,739
税引前当期純利益	1,748,329	1,823,463
法人税、住民税及び事業税	900,000	755,000
法人税等調整額	-57,402	28,780
当 期 純 利 益	905,731	1,039,683

利益処分

(単位:千円)

科 目		
I. 当期末処分利益		1,073,278
II. 利 益 処 分 額		
1.配 当 金	87,199	
2.役 員 賞 与	31,250	
3.別途積立金	800,000	918,449
III. 次期繰越利益		154,829

当期の配当状況

(単位:円)

	1株当り配当金		
	年間	中間	期末
配当金(普通配当)	20	10	10

会社の概況

Corporate Profile

■ 会社概要 (平成17年3月31日現在)

商 号：株式会社プロトコーポレーション
(英文字名)：PROTO CORPORATION
本 社：愛知県名古屋市中区葵一丁目23番14号
設 立：1979年6月1日
資 本 金：18億2千4百万円
従 業 員 数：484名

■ 連結子会社 (平成17年3月31日現在)

株式会社プロトクリエイティブ

事業内容：情報誌の取材・編集・制作

株式会社プロトール

事業内容：印刷紙の仕入・販売、広告代理

株式会社エムベック

事業内容：自動車販売に係る見積り仲介

株式会社リペアテック

事業内容：自動車の修理・部品に関する情報誌出版
ならびに同関連ソフトウェアの開発および販売

株式会社マーズフラッグ

事業内容：インターネット関連の
システム設計・製作

上海宝路多商務諮詢有限公司

事業内容：中国自動車市場における
情報収集および情報提供

■ 役員構成 (平成17年6月28日現在)

代表取締役会長：横山 博一
代表取締役副会長：横山 順弘
代表取締役社長：入川 達三
取締役副社長：齊藤 実
常務取締役：横山 宗久
常務取締役：水川 直哉
取締役：倉元 進
取締役：飯村 富士雄
取締役：山口 修司
取締役：神谷 健司
取締役：沖村 敦矢
常勤監査役：水野 健一
監査役：塩見 渉
監査役：有馬 義雄

株主メモ

- 決 算 期：毎年3月31日
- 定 時 株 主 総 会：毎年6月
- 利益配当金受領株主確定日：毎年3月31日
- 中間配当金受領株主確定日：毎年9月30日
- 1 単 元 の 株 式 数：100株
- 上 場 取 引 所：JASDAQ
- 名 義 書 換 代 理 人：東京都千代田区丸の内一丁目4番3号
UFJ信託銀行株式会社

- 同事務取扱所(お問い合わせ先)：〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先(0120)232-711(通話料無料)
各種手続き用紙のご請求(0120)244-479(通話料無料)
ホームページアドレス <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>
- 同 取 次 所：UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店
- 公 告 の 方 法：電子公告を下記の当社ホームページにて行います。ただし、
事故その他のやむを得ない事由により、電子公告によること
ができない時は、日本経済新聞に掲載いたします。
ホームページアドレス <http://www.proto-g.co.jp/IR/library.html>

株主優待制度のご案内

100株以上ご所有の株主様に、所有株式数に応じて、全国百貨店共通商品券・図書券を進呈。(割当基準日 3月・9月末日 年2回)



所有株式数100株以上の株主様

500円分の図書券を進呈

所有株式数500株以上の株主様

1,000円分の商品券を進呈

所有株式数1,000株以上の株主様

2,000円分の商品券を進呈

所有株式数3,000株以上の株主様

3,000円分の商品券を進呈

所有株式数5,000株以上の株主様

5,000円分の商品券を進呈

所有株式数10,000株以上の株主様

10,000円分の商品券を進呈

1単元の株式数を100株に変更いたしました!

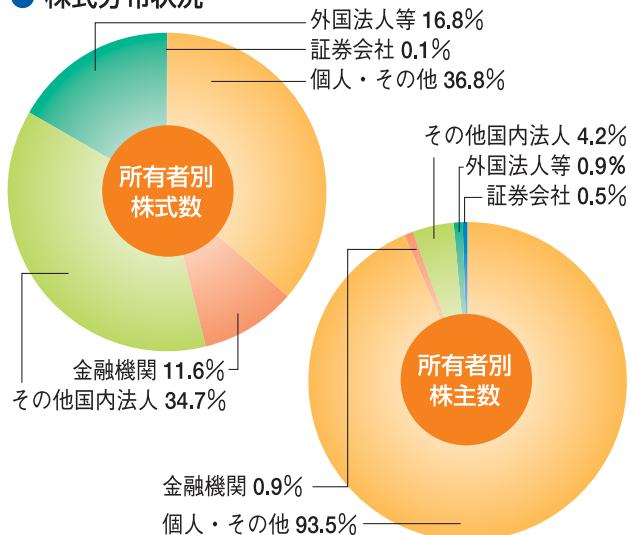
当社は、平成16年6月1日付をもちまして、1単元の株式数を1,000株から100株に変更いたしております。

株式の状況 (平成17年3月31日現在)

- 会社が発行する株式の総数 30,900,000株
- 発行済株式総数 8,725,000株
- 株主数 1,206名
- 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
① 株式会社夢現	2,370	27.17
② 横山 博一	853	9.78
③ 横山 順弘	725	8.31
④ ゴールドマンサックスインターナショナル	387	4.43
⑤ 日本トラスティ・サービス信託銀行 (株)	367	4.21
⑥ 日本マスタートラスト信託銀行 (株)	318	3.65
⑦ クレディットバンクエスエイルセンブルジョワーズ シリウスファンドジャパンオパチュニティズサブファンド	279	3.19
⑧ ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	234	2.68
⑨ バンクオブニューヨーク・ジェー・エムクライアントアカウンティ・アイエス・ジー	215	2.47
⑩ ザチェスマンハッタンバンクエヌエイロンドンエスエルオムニバスアカウント	180	2.06

株式分布状況





■ 当社IRサイトのご案内

最新のIR情報は、当社HPをご覧ください。

アドレス

<http://www.proto-g.co.jp/>

証券コード:4298

